

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

保護者等数(児童数) 34名 回収数 23 割合 67%

かぶと虫Mark

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた上での対応1
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	5	2	2	少し狭いでもう少しスペースがあると良いと思うが仕方ないと思う。可能であれば、室内でも走り回れるくらいのスペースがあれば良いと思う。	国の設置基準より、指導訓練室は児童発達支援事業においては、児童一人当たり3㎡以上、放課後等デイサービス事業においては、児童一人当たり4㎡となっている。当事業所の指導訓練室は、54.43㎡のため、定員10名でも基準を満たしている。運動療育等は、スペースを考慮した上での療育を行なっている。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	3		4	職員と送迎時しか会わない為、活動中の人数や専門性が分からない。新しい先生も入っている様子。嫌な顔をしている人がいる。	国の人員配置基準(営業時間中に常に児童指導員2名)は満たした上で、児童指導員等(保育士)も加配している。直接支援スタッフは、常時4~6名配置している。月に一回程度、言語療法士による観察、職員へのスーパーバイズなどを行なっている。
	③	事業所の設備等は、安全性への配慮が適切になされているか	19	1		3	放デイの担当か児発の担当かが分からず、名前も知らない。通行口と駐車場へ出入りする車との距離が近いことが心配。	設備に関しては日々チェックをいれております。ヒヤリハットなどを参考に安全面に配慮してまいります。職員に関しては名前、顔の提示をしていきます。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1(個別支援計画)が作成されているか	20	2		1	出来ればその子に合った課題をたまには出してほしい。	ニーズに合った個々の課題に取り組み始めております。面接などを行い、お伝えしていきます。
	⑤	放課後等デイサービス計画(個別支援計画)に沿った支援が行われているか	18	2		3	新しく入った職員に情報がない時があると思う。	個別支援計画作成後、職員全員に周知し、共通した支援が出来るようにしていきます。
	⑥	活動プログラム*2が利用者を飽きさせない工夫がされているか	19	2		2	クッキーづくりや季節の行事を楽しんでいる。先生方の努力を感じる。外遊びを優先してほしい。	プログラムをカレンダーかできるようにしていきます。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	1	2		最初は対面で説明があったが、以後書面の為十分とは言えない。	面談の時などに確認していただきます。
	⑧	放課後等デイサービス計画(個別支援計画)について、支援内容の説明がなされたか	18	5			コロナの為対面での説明がなく、書面でのやり取りの為分からない部分もある。	コロナ渦ですので電話や文章等での説明等、対応してまいります。
	⑨	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	16	4	2	1	よく理解してくれている職員がいればできていくと思う。昔はよく伝えていたが最近はお来っていないと感じる。連絡帳だけだと様子が分かりづらいので、動画なども見たい。	送迎時での長い会話は難しい為面談などでお伝えしていきます。
	⑩	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	2	2		もっと色々相談したい。なかなか相談する機会がない。	今後ズーム等オンラインでの保護者会を検討しています。
	⑪	保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	2	6	4	コロナの為交流がないと感じる。	今後ズーム等オンラインでの保護者会を検討しています。
	⑫	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	2		7	今のところ苦情がない為分からない。	今のところ苦情はありませんが、苦情があった際の体制は整えています。
	⑬	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	3		1	LINEで連絡が取りあえるのは良いと思う。	
	⑭	定期的に会報やホームページ、SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22			1		
	⑮	個人情報に十分注意しているか	19	1	1	2		ホームページ等に掲載する画像などについては、加工するなどして配慮している。利用者の方の個人情報が載った書類が別の利用者の方のもとに配布してしまったことはある。対策として、個別の配布用ファイルを作り、スタッフ間で2重にチェックする体制を整えた。今後も同じことがないように気を付けていく。
	非常時 等の 対応	⑯	非常災害時の対応について、保護者に周知・説明されているか	20			3	
⑰		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	1		3		年に2回の避難訓練をしている。

満足度	⑱ 子どもは通所を楽しみにしているか	19	3		1	満足しているようです。とても楽しみにしている。最近行きたがらなくなり、好きな活動と苦手な活動があるため半日を希望している。
	⑲ 事業所の支援に満足しているか	21	2			
その他	自由記載欄(事業所への意見や評価など、自由にご記載ください) イベントもあり、子供は楽しく通所できているので、今後も様々な活動を通して成長を促してもらいたい。先生方が面倒をよく見てくれていて感謝している。先生たちが子ども好きでとても優しいので満足している。季節に合わせた活動がありがたい。 定期的に面談してほしい。祭日も行ってほしい。子どもの様子を詳しく説明して欲しい。家に送る時間を決まった時間にして欲しい。子どもが行きたがらなくなった為、自分から楽しく行けるようになって欲しい。明らかに自分の子どもを嫌がっている、面倒くさがっていると思うスタッフがいる。何か体制が変わったのか疑問に感じる。スタッフの皆さんいつも明るく、優しく丁寧で肯定的。こういったサービスが手の届くところにあるのは、なんらかの障害などを抱えた子どものいる家庭にとっては、子どもに限らず、親兄弟にとっても救いです。感謝しています。					
総評	全体的にコミュニケーション不足を感じている利用者の方が多かったと感じる。今後、保護者会、面談の回数を増やす等検討し、かぶと虫Markでの様子は伝えていく必要がある。また、毎月のお便りも見直し、様子や先の手配のお知らせ等風通しの良いデイサービスを目指していきます。それぞれのお子様合った支援を楽しい療育の中から生み出していけるように努力していきます。					

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。